



D分科会 「建物の再生活用」

司会 塚原 孝子（佐賀県建築士会）

アシスタント 田中 啓子（佐賀県建築士会）

〃 能富 素江（佐賀県建築士会）

出席者 50名

分科会主旨

新たな視点で建物の再生活用を試みている活動報告と「洋館付き住宅」という個性的な建築物の再生活用に取り組まれている団体の活動報告を通して意見交換を行い、報告者及び参加者の皆さま相互のネットワークの構築のスタートとしたい。

活動報告

「中古建材フリーマーケットもったいないりさいくるりんこ」

コメンテーター 鈴木 深雪（福島県建築士会）

福島県建築士会福島支部女性委員会の中心市街地の活性化等を軸とした地域貢献活動。その内容は、建て替えなどの為に取り壊される建物から建材としてまだ十分使える建具や照明器具、棚板、構造材等を回収し、一般の人に低価格で提供する取り組み。建築に携わる団体ならではの、ごみの減量化、リサイクルによるエコの再認識など、環境問題についての提案を行った活動報告。



「よこはま洋館付き住宅を考える会（YYJK）について」

コメンテーター 島田 眞弓（神奈川県建築士会・よこはま洋館付き住宅を考える会（YYJK））

居住者、研究者、市民活動団体が「洋館付き住宅」の元に集合、発足した。ひと夏の昭和の暮らし博物館開館・建物調査とデータベース作成・冬の街歩き・建物保存改修修繕利活用・同様の活動をしている団体との交流・職人（大工、左官、建具等）との協働・情報交流発信としてニュース「ハイカラ通信」発行・HPやハンドブック出版などの活動報告。



今後の課題

参加者50名中、今回取り上げた団体と同じような活動をしている団体が見当たらなかった事は大変意外であった。両活動を先進的な取り組みと捉え全建女を通し情報の交換を行い活動を広げたい。また、女性委員会はいままでボランティアを続けるのか。の意見もあり、これら活動の位置付けについてもこれからの全建女の方角を考える課題となると思う。